

製品名: CAMK4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81202**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	58kDa

抗原情報

遺伝子名	CAMK4
別名	IV; caMK; CaMK IV; CaMK-GR
遺伝子 ID	814.0
SwissProt ID	Q16566
免疫原	大腸菌で発現したヒト CAMK4 (AA: 35-292) の精製された組み換え断片。

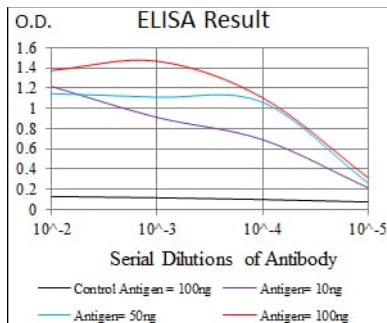
背景

この遺伝子産物は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼファミリー、および Ca(2+)/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼサブファミリーに属します。この酵素は、組織分布が限定された多機能セリン/スレオニンプロテインキナーゼであり、リンパ球、

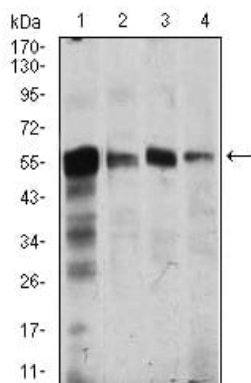
ニューロン、および雄性生殖細胞における転写制御に関与していることが示唆されています。

研究分野

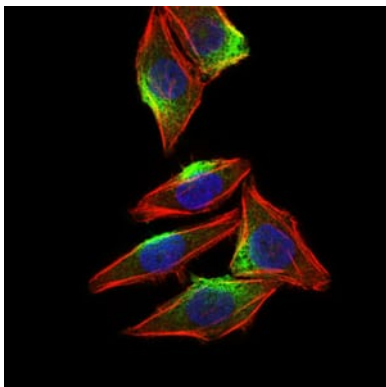
画像データ



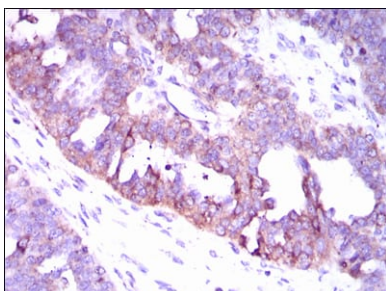
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



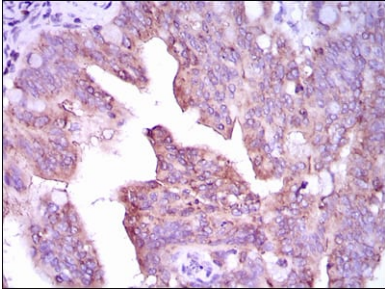
Jurkat (1)、SK-N-SH (2)、Raji (3)、および HeLa (4)細胞溶解物に対する CAMK4 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CAMK4 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CAMK4 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



CAMK4 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。